

11/6
旗

戦争法廃止へたたかう

陸・海・空・港湾労組20団体声明

陸・海・空・港湾労組20団体は4日、安倍主義破壊に反対し、戦

争法の廃止を求める声明を発表しました。

陸・海・空・港湾労働者が歩んできた痛苦の歴史を振り返れば、「安保関連法制」(戦争法)で陸・海・空・港湾労働者がより強く

戦争体系に組み込まれるとともに、すべての国民が戦争体制に組み込まれることを憂慮するとしています。

労働者は、戦争体制では「戦争への協力者・加害者」「戦争の被害者」

とされてきたと指摘。戦争法は陸・海・空・港湾労働者に集団的自衛権を担わせるもので、労働者が犠牲者になる危険性を飛躍的に高めるとしています。

戦争法を廃止し、立憲主義・民主主義を国民の手に取り戻すために立ち上がった多くの労働者・市民とともにたたかうと表明しています。